

脱炭素経営をサポートするための支援メニューの策定と推進

【代表的な取組No.5：行動変容】

十六リース株式会社

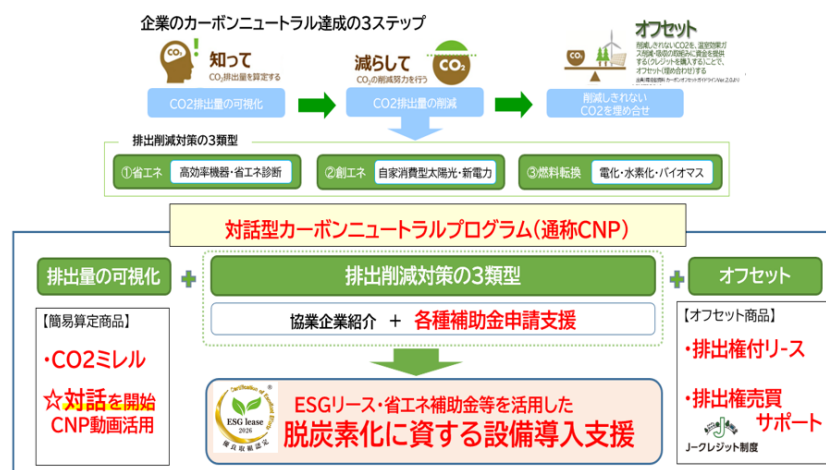
1. 取組の概要

顧客の脱炭素経営をサポートするため、ワンストップ支援メニュー「対話型カーボンニュートラルプログラム」を策定・推進し、企業の脱炭素に向けた意識向上を図りつつ、ESG リースや省エネ関連補助金を活用した低炭素・脱炭素設備の導入を提案してきた。最終的なカーボンオフセット支援まで包括的に対応することで、顧客の「脱炭素経営」の実現に寄与する取組を実施した。

2. 取組の目的

- ・CO2 排出量の可視化段階から関与することで、取引先の脱炭素経営に対する意識を高め、具体的な行動変容へとつなげること。

ワンストップ支援メニューの内容



3. 取組のポイント

- ・「CO2 排出量の可視化」を起点に、「脱炭素化に資する設備導入支援（ESG リース、省エネ補助金等の活用）」を経て、最終段階の「カーボンオフセット」に至るまで、ワンストップで対応可能な支援メニューを構築した。
- ・独自の CO2 排出量可視化ツール「CO2 ミレル」を作成し、取引先の排出量把握（見える化）を容易にした。
- ・オフセット商品として、車両走行時の温室効果ガス（GHG）排出量を実質ゼロにする「カーボンオフセット付オートリース」を新たに追加した。

4. 今後の展望

- ・「対話型カーボンニュートラルプログラム」を通じて、中小企業の取引先に対し、脱炭素経営への意識向上を継続的に働きかける。併せて、顧客ニーズを踏まえた支援メニューの拡充を進め、取引先に伴走しながら、脱炭素経営の高度化に繋がる取組を推進する。